

サマーイングリッシュセミナー

国際観光文化都市日光に生まれ育ったことに誇りを持ち、国際共通語である英語でコミュニケーションができるグローバルな人材を育成することを目的に、市は英語教育に力を入れています。市教育委員会は、日頃の学習の成果を発揮できる場として、夏休み期間を利用して、今年で5回目となる小中学生対象の英語セミナーを開催しました。

英語を英語のままで理解し、「英語がわかった。英語が通じた」と実感できることを目的とした小学1～4年生対象の「サマーイングリッシュセミナー for Kids」^{フォー キッズ}と、外国人旅行者に「日光の魅力」を英語で伝えることを目的とした小学5年生～中学生対象の「サマーイングリッシュセミナー in Nikko」^{イン ニッコウ}を開催しました。また、希望する児童クラブにおいて「国際理解講座」を行いました。

サマーイングリッシュセミナー for Kids

7月25日(火)に中央公民館で行われたキッズセミナーには、希望した小学1～4年生100名が集まりました。ALET(外国語指導助手)がそれぞれゲーム、会話、フォニックス(発音学習法)などの講座を開設し、グループごとに挑戦しました。参加者は各講座を体験することに慣れていき、英語で自分の考えを伝えようと積極的に取り組みました。英語でのゲームをクリアした後、ALETとハイタッチをした表情は笑顔と自信にあふれていました。

☆参加者の感想

「国の名前など、知らない英語をたくさん学びました。最初はドキドキしたけれど、どんどん慣れてきて楽しかったです。もっと英語を知りたいと思いました」



講座の様子

サマーイングリッシュセミナー in Nikko 2017

8月3日(木)・4日(金)日光総合会館で行われたセミナーに小学5・6年生と中学生合わせて30名が参加しました。

1日目は、日光東照宮をALETと一緒に見学し、チェックポイントのクイズに答えながら、英語でやり取りしました。参加者は、日光にこれ程多くの外国人が訪れているとは知らず、日光の魅力とその人気の高さに改めて驚いていました。その後、外国人旅行者に「なぜ、日光を観光先に選んだのか」など、インタビュ調査しました。

2日目は、その調査を元に日光の魅力をさらにアピールするポストカードを作成し、外国人旅行者に「世界遺産」「食べ物」「自然」などについて英語で観光案内しました。

その後、ポストカードと和紙で折った鶴を手渡し、「Have a nice trip. Please come again.」^{ハブ ア ナイス トリップ プリーズ カム アゲイン}(良い旅を、また来てね)と言って、外国人旅行者を見送りました。始めは英語で話しかけるのが精一杯の様子でしたが、実践することに上達し、達成感の笑顔が見られました。

☆参加者の感想

「英語で話したり聞いたりすること

を、実際の外国人観光客を対象にできたのでとても貴重な経験になりました。学校で学んだ内容ともつながっていて大変勉強になったので、来年もぜひ参加したいです」



夏休み国際理解講座「児童クラブへのALET派遣事業」

夏休み中に、希望する14力所の児童クラブにALETを派遣して、「国際理解講座」を実施しました。英語のゲームや英会話などを通して、約600名の小学生が英語を学びました。今後も、市の子どもたちが、英語をツールとしてコミュニケーション力を身につけ、グローバル化していく社会に力強く対応できるよう支援していきます。

くわしくは

学校教育課 教育指導係

☎(2)5167

●9月22日(金)にセミナーを開催します

「家族を幸せにする仕事術」 くわしくは情報なび32ページをご覧ください。

●長時間労働による弊害^{へいがい}

長時間労働は、女性・男性ともに、仕事と生活の両立を困難にしています。特に女性が、仕事か家庭かの二者択一を迫られ、仕事を続けることや昇進・昇格などのキャリアアップをあきらめざるを得ない傾向にあります。

●男性も暮らし方・意識を変えていきましよう

現在、勤労者世帯の過半数が共働き世帯となっています。男性が家事・子育てなどに参加することにより、女性の家事・子育てなどの軽減につながり、女性の職業生活と家庭生活の両立が容易となります。夫婦で過ごす時間も増え、満足度が向上し、子どもにも良い影響を与えると考えられます。

また、家事・育児などの多様な経験が、仕事をこなす上で良い効果を与えます。

ワーク・ライフ・バランスで豊かな人生を

仕事と生活の調和のとりかたを考えてみませんか。より幸せな人生を送りましょう。くわしくは

人権・男女共同参画課 男女共同参画推進係 ☎(21)5148



●「ワーク・ライフ・バランス」を考えてみましょう

「ワーク・ライフ・バランス」とは、「仕事」と子育てや介護、家庭生活、地域活動などの「仕事以外の生活」との調和がとれている状態を指します。

仕事か家庭、どちらかだけをどちらかの性別がするのではなく、女性も男性も働いたり、家庭のことをしたり、子育てや介護をしたり、地域の行事に参加したり、趣味や余暇を充実させたりなど、いろいろな役割をバランスよく担うことで、豊かなアイデアが生まれ、人生が豊かになります。

それとともに、生涯における大きな出来事の際に、人生の過ごし方を自分自身だけでなく家族でも考え、発生する負担を軽くして、女性も男性も楽しみながら日々を過ごしましょう。



公民館の利用案内

公民館は、生涯学習や地域づくりの拠点として、いろいろな教室や講座を実施していますが、自主的に活動を行っているグループや、各種団体の学習会や研修会などの活動にも利用できます。

公民館の利用について

開館時間と休館日

開館時間	
場所	開館時間
中央公民館	午前8時30分～午後10時
その他の公民館	午前8時30分～午後10時 (月曜日は午後5時まで)
休館日	
場所	休館日
中央公民館	月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始
その他の公民館	祝日、年末年始

利用の制限

営利を目的とした活動(塾・稽古ごと、企業などの営業活動)、宗教的な活動、特定の政治活動を目的とした活動には利用できません。

時30分～午後5時15分)に利用する公民館へ所定の申請書を提出してください。

施設使用料

原則として有料です。使用する公民館により使用料が定められていますので事前にお問い合わせください。

利用申し込み

あらかじめ使用許可申請の手続きが必要です。電話では仮予約しかできませんので、受付時間内(午前8

問合先	電話番号	問合先	電話番号
中央(今市)公民館	22-6211	中宮祠公民館	55-0078
落合公民館	27-1111	藤原公民館	76-1200
豊岡公民館	21-8216	三依公民館	79-0212
大沢公民館	26-1975	足尾公民館	93-3322
小林公民館	26-8117	栗山公民館	97-1139
日光公民館(※)	53-3700	湯西川公民館	98-0026
清滝公民館	54-0894	川俣(栗山)公民館	97-1139
小来川公民館	63-3111	日向(栗山)公民館	

※日光公民館は現在建て替えのため施設の利用ができません。再開は平成29年度末を予定しています。